

令和  
3年度

# 認知症ケアのための多職種連携研修 【オンライン】

介護の現場では利用者の生活を支えるために多くの職種が関わります。そのため、それぞれの立場の専門性を活かし、意見交換しながら一人の利用者に対するより良いケアを追求するのが「多職種協働」と言われています。職種が違ふと考え方や捉え方の違いから利用者に対するアプローチの方法が違ふことがあります。それぞれの専門職の視点の違いを活かし、連携と協働しやすい関係を作ることを目的とした研修会です。

開催日程

**令和4年2月17日(木) 13:00~17:00**

受講対象

**老人福祉施設・事業所に勤務する介護職員・看護職員等(職種不問)**

申込方法

裏面「受講申込書」に必要事項をご記入の上、本協会へFAXにてお申し込み下さい。  
(申込書は協会HPよりダウンロードできます。<http://www.aomori-roukyo.or.jp/>)

申込締切

**令和4年1月28日(金)**

受講料

**無 料**

定 員

**60名** ※定員を超えた場合は先着順となります。

| 内 容   | 講 師   |
|---|---|
| 【講 義】「利用者の尊厳ある生活を多職種で支えるケア」<br>【演 習】自職場で応用できる事例を用いて実施します。 | 介護老人保健施設<br>サンライフ豊寿苑<br>副施設長 <b>清水 養子 氏</b><br>高齢者権利擁護等推進看護指導者<br>青森県認知症介護指導者 |

その他

締切後に受講決定通知をお送りします。お申込み後にキャンセル、受講者の変更等がある場合はすみやかにご連絡ください。

## オンライン受講について

- ①本研修は、Web会議サービス「Zoom」を使用するため、インターネット接続したパソコンもしくはタブレット、Webカメラやマイク等の必要機器を受講者1人に1台準備してください。
- ②本協会ではZoomのインストールや環境設定に関するサポートはいたしかねます。
- ③安定したインターネット環境が必要となるため、有線LANを推奨します。